

令和2年における神奈川県内で発生した自殺者の状況について

令和2年に神奈川県内で自殺により亡くなった方は、1,269人(前年比+193人)で、人口10万人当たりの自殺者数である自殺死亡率は、13.8(前年比+2.1)となりました。自殺者数及び自殺死亡率は平成24年以降減少傾向でしたが、令和2年は自殺者数、自殺死亡率ともに増加し、深刻な状況となっています。これは、長期化する新型コロナウイルス禍の影響により、不安やストレスを抱え、生きづらさを感じる方が多くなっていることが要因の一つとして考えられます。

1 神奈川県の自殺者数・自殺死亡率の推移



(注) 自殺者数：警察庁の自殺統計原票を集計した自殺者数
自殺死亡率：人口10万対の率で、人口は、総務省統計(毎年10月1日)現在の都道府県別総人口に基づく。

2 令和2年自殺統計のポイント

- ・ 男女別では、男性811人(63.9%)、女性458人(36.1%)で、前年より男性は79人の増(10.8ポイント増)、女性は114人の増(33.1ポイント増)となっている。
- ・ 年代別では、40歳代が最も多く、50歳代、20歳代の順となっている。特に20歳代は前年比60人増(50.8ポイント増)と増加幅が最も大きくなっている。
- ・ 自殺の原因・動機別では、「健康問題」が最も多く、次いで、「経済・生活問題」、「家庭問題」の順となっている。

(資料) 令和2年における神奈川県の自殺者の状況

URL: <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/jisatsutaisaku/toukei/r1.html>

問合せ先

神奈川県健康医療局保健医療部
精神保健医療担当課長 小泉 電話 045-285-0227
神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課
副課長 中山 電話 045-210-4799